

# 令和4年度事業報告

## 施設名 小金井市障害者福祉センター

### 1 総 括

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた年度となりました。特に6月、7月、8月の新型コロナウイルス感染症の罹患者増加等による利用率の低下は顕著で、過去に例を見ないような大幅な減収につながりました。

このように例年以上に新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、生活介護事業では、通常の活動に加え、夏祭り、プール活動、日帰り外出、クリスマス会等数々のイベントを行うことが出来ました。その中でも20歳を祝う会には2年前にセンターの利用を開始された2名のご利用者が参加されました。2年前は新型コロナウイルスが猛威を振るっている時季でもありましたが、そんな折に入所された利用者が元気に20歳を迎えられたことは感慨深いものがありました。自立訓練事業では施設間交流として国分寺市障害者センターとご利用者、職員との交流会の実施や、外出の代替イベントとしてセンター中庭にてバーベキュー等を行いました。

また、各講習会（手話・絵画・レザ）についても新型コロナウイルス感染症の影響は限定的で休講などに至ることはありませんでした。これにより手話講習会では開催回数が2年ぶりに修了証を発行することが出来る等、市民サービスの面では少しずつではありますが日常を取り戻しつつあります。新型コロナウイルス感染症の収束の気配が未だないまま、世間では「ウィズコロナ」といった風潮も出始めていますが、センターとしましては昨年7月のクラスター発生を教訓とし、今後も感染対策を継続的に行うことで、ご利用者の皆さまが安心してご利用出来る施設運営を心掛けていきたいと考えています。

### 2 重点目標の取り組みと来期の課題

#### 1) 小金井市障害者福祉センターの組織化

##### 【目標】

小金井市障害者福祉センターの組織化を行います。

##### 【取り組み状況と結果】

法人理念やセンターのビジョンを達成する為、管理職、主任職の業務を明確化しました。しかしながら、センターのビジョンについては管理職の準備や説明について不十分な部分があり、完全達成とは言えず、次年度も継続して行います。業務については役職ごとに分掌化できたものもありますが、整理できていない業務もあり今後も継続的に検討していく必要があります。

また、センターの運営上、必要な情報や知識を職員間で共有化しましたが、その共有範囲については限定的であり今後も継続する必要性があります。コンプライアンスについても順守する必要性を職員に説明し、組織の一員として自覚を持ってもらえるよう努めていますが、その浸透にはまだ課題が残り、今後も継続の必要性があります。なお、令和5年1月より役職を見直し令和5年度を通じて再度格付けを行うことで組織の再編を目指します。

##### 【今後の課題】

センターの組織化については、従来よりセンターに存在する運営手法を変更する必要がある、

その打開には職員それぞれの意識改革が伴います。特に大きな課題は、職員それぞれが属している部署への帰属意識が強く、他部署、他事業所への関心が薄いなど組織(法人)の一員として業務を行うという意識が乏しいのが現状です。こうした意識に変化を生じさせることが課題として存在しています。

## 2) 生活介護事業の安定運営

### 【目標】

令和3年度に改編した生活介護事業(日中活動グループの細分化)の運営安定化を目指します。

### 【取り組み状況と結果】

日中活動グループの細分化を行い2年目となる令和4年度は、活動会議や利用者、職員の意見を聞きながら修正を図ったことで活動運営自体は令和3年度と比較して軌道に乗ってきています。ただし、支援計画に則った活動内容が提供できるよう毎月の活動会議で検討していますが、実行に際して必ずしも全支援員への周知が徹底されているとはいえません。今後は各支援員が発信力を高められるような取り組みを実践します。また、日中活動再編担当を配置し、定期的に職員、利用者の意見を収集しながら日中活動で課題が見つかった場合には迅速に課題解決できるようにします。令和5年度は新しい利用者が2名増え内1名は医療的ケアが必要な利用者です。これまで以上に安心安全にセンター生活が送れるよう体制を整えます。

### 【今後の課題】

活動の見直し等これまで主任が中心となり行っていました。その結果支援員の発信力や問題解決力を養う機会がありませんでした。その為、支援員自ら活動の現状や課題を把握し改善に取り組める体制づくりが必要です。日中活動再編担当を配置し、ルーティン化した方が良い活動、新しい要素や刺激を加えマンネリ化を防いだ方が良い活動、支援計画に則った活動内容の提供と全体周知、利用者のニーズを把握した新しい週間スケジュール作成等の課題に対処する必要があります。

更に今後増加が見込まれる医療的ケアを必要とする利用者への支援について支援員が主体となれるよう体制の整備が求められます。また、利用者の高齢化、障害特性、病状等から今まで以上に個別対応が求められます。こうした様々な利用者ニーズに、限られた職員数で効率的に対応できるよう支援方法の見直しに迫られています。

## 3) 人材育成

### 【目標】

法人が求める人材を明確にし、将来、まりも会を支える人材を育成します。

### 【取り組み状況と結果】

将来の人材育成の為、専門性向上を目標に研修の機会を適宜設け、研修に参加した職員には報告書の提出を求める等、その内容をフィードバックすることで定着化に努めました。また各職員に個別目標シートの作成を促し、それぞれが掲げた目標の達成をサポートしました。

研修については令和4年度から研修担当を設け、各職員に年1回以上の研修の機会を設けるなど計画的に研修を実施しました。一方で外部研修は新型コロナウイルス感染症対策もあって当初の計画より研修参加の機会が限定的となってしまいました。

### 【今後の課題】

令和4年度に研修担当を設けましたが、年度途中から研修の実施が滞りがちになりました。

令和5年度は研修担当者を1名から3名へと増員し計画的に研修を実行します。また、令和4年度はオンライン研修が中心でしたが、対面形式の研修にも積極的に参加していきたいと考えています。

### 3 申出のあった苦情の対応

申立月	苦情の内容	対応と結果
令和5年2月	歩行者が横断歩道を渡ろうとしたが、センター公用車が停止せずに通過した。	苦情当日に当該職員に事実関係の聞き取りと注意を行う。また、翌日の朝礼で全職員に状況説明を行うと共に横断歩道で一時停止するよう伝える。
令和5年3月	ビデオ会議システムで支援を行っているご利用者の兄から、ビデオ会議が開始時刻になっても始まらないとの苦情が入る。但し当該日については、事前にご利用者の父からキャンセルの電話があった為、実施しなかったが、これを説明しても納得せず苦情となる。	ビデオ会議をキャンセルした理由(事前にご利用者の父から電話があった旨)を再度説明する。また、今後同様の事態が生じないように、キャンセル等の連絡を電話で受けた際は、その内容についてセンターで文書にまとめ、それをEメールでご家族に送ることとする。

### 4 発生した事故の内容

種別	件数	摘 要
重大事故	3件	服薬ミス1件(4月) 他害による受傷1件(7月) 支援ミスによる怪我(7月)

### 5 職員体制 (令和5年3月31日)

職種	管理	事務	サビ管	支援員	看護師	療法士	栄養	調理
職員数	2	2	1	25	3	5	1	2
内常勤	2	1	1	9	2	0	0	0
常勤換算	2	1.9	1	17.2	2.6	2	0.5	1.4

### 6 研修の実施状況

#### 1) 施設内研修

研修名・テーマ	講師	参加職種	開催時期	延人員
手指消毒研修	看護師	支援員	5月	45名
虐待防止研修	東京都	支援員	2月	45名
感染症対策研修	看護師	支援員	8月・9月・11月	25名

感染症対策研修	(株)サラヤ	支援員	12月	45名
アサーティブ研修	NPO法人アサーティブジャパン	支援員	1月	25名

## 2) 施設外研修

研修名・テーマ	主催	参加職種	開催時期	延人員
制度理解(障害者総合支援法)	東社協	支援員	5月	1名
職員のためのメンタルヘルズ講習会	東社協	支援員	6月	4名
虐待防止研修	東京都	支援員	9月	1名
主任研修	日本介護事業 協同組合	主任	9月	4名
全国障害者リハビリテーション研究集会	全国障害者自立訓練事 業所協議会	支援員・ 療法士	11月	5名
財務マネジメント研修	東社協	管理職	11月	2名
市立施設協議会研修(講演)	市立施設連絡会	支援員	2月	1名
コンプライアンス研修	法人	管理職	2月	1名
喀痰吸引研修	公益財団法人東京都 福祉保健財団	支援員	2月	4名
組織をより良くするための環境作り	法人	支援員	1月	1名

※東社協：東京都社会福祉協議会

## 7 サービス単位ごとの年間利用者延べ総数

区分	利用者延べ数
生活介護事業	7,468
自立訓練事業	435

## 8 行事の実施状況

実施月日	行事名	参加者			
		利用者	職員	その他	計
5月20日	多摩施設交流会	5名	3名		8名
7月5日	日帰り旅行(神代植物公園)	3名	4名		7名
7月12日	夏祭り	31名	17名		48名
7月13日	日帰り旅行(神代植物公園)	2名	2名		4名
9月6日	日帰り旅行(井の頭自然文化園)	4名	3名		7名
9月13日	日帰り旅行(井の頭自然文化園)	3名	3名		6名
9月14日	日帰り旅行(井の頭自然文化園)	3名	3名		6名
9月21日	日帰り旅行(昭和記念公園)	5名	4名		9名
9月27日	日帰り旅行(井の頭自然文化園)	3名	3名		6名

10月12日	日帰り旅行(昭和記念公園)	3名	3名		6名
10月18日	キャンペーン行事(秋の収穫走・ビンゴ大会)	34名	17名		51名
10月26日	日帰り旅行(昭和記念公園)	4名	4名		8名
11月8日	日帰り旅行(昭和記念公園)	2名	2名		4名
11月15日	日帰り旅行(ららぽーと)	1名	2名		3名
12月20日	クリスマス会	31名	19名		50名
1月10日	成人を祝う会	34名	20名		54名